

東住吉中学校 校長室だより

令和2年度 No.32

ひまわり



令和2年12月18日(金)

面接練習を終えて



3年生の面接練習が終わりました。皆さん一人一人と対話をして、感じたことをお伝えします。

まず感じたことは、真面目に取り組んでくれたということです。練習であったとしても、本番のように取り組むことは、どのような事柄においても大切なことです。また、緊張したという人も多かったようですが、ぴりっとした緊張感は人を成長させます。事前に書いてくれた「面接準備のための自己チェックシート」については、ほとんどの人がしっかり書けていました。全部読ませてもらい、書いている内容や文字から、一人一人の考え方や性格などが伝わってきました。

面接では、「進路先の志望動機」「中学校時代の一番の思い出」「中学校時代に頑張ったこと」「高校で頑張りたいこと」「将来の夢や目標」を中心に質問しました。

とりわけ「将来の夢や目標」では、ポジティブな考えを持っている人が多くいました。就きたい職業を具体的にあげた人もいました。大工・漁師・看護師・教師・警察官・薬剤師・保育士・科学者・スポーツ選手やトレーナーなど、多くの職業があがりました。その職業に就きたい理由についても、ほとんどの人が具体的な思いを持っていました。また、今は具体的に考えていないという人も、人の役に立つ仕事・物づくりに関わる仕事・国際交流に関わる仕事・日本の社会を裏で支える仕事など、前向きな回答をしてくれました。頼もしく感じるとともに、これから時代を生きる皆さんに期待を持てました。

今回の進路選択では、面接試験のない人もいることでしょう。しかし、これから的人生で、ほとんどの人が「ここ一番」の面接試験をどこかの時点で受けることになります。もしかすると、たった5分間の面接で、人生が大きく変わる場面があるかもしれません。たかが5分、されど5分の大勝負なのです。

それでは、人生をかけた面接試験を通過するために必要なことは何でしょうか。確かな知識と高いスキル、豊富な経験、高いコミュニケーション能力、将来への期待感など、いくつかあげられますが、これらはすぐに身につくものではありません。

これらを身につけるには、「日々の生き方」が大切であると考えます。今を全力で生きることが、皆さんにさまざまな「生きる力」をつけてくれるのであります。東住吉中学校での生活もあとわずかとなりました。義務教育9年間のしめくくりに悔いを残さないよう、一日一日を大切に生き、72期生として後輩に大きな足跡を残してください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

